

「川根本町の関係人口を増やしたい」

川根本町の魅力を伝えるために奮闘した大学生の活動を紹介します。

静岡文化芸術大学デザイン部の学生が、今年度「川根本町に若い世代の関係人口を増加させること」を目的に、さまざまな活動に取り組みました。

まず学生たちは、地域が若者を受け入れやすくするための体制づくりを奮闘。自分たちが前例となり、住み込みでインターンシップを行ったり、町に興味を持つきっかけになるような田舎体験ツアーを開催したりしました。

これらの活動を通して、地域とのつながりを作り、若者の田舎に対するニーズを確認した学生たちは、大学卒業後の今年4月から本格的に川根本町に移住します。今後も、関係人口になる人たちに川根本町の魅力を発信し、地域住民と連携しながら交流する機会づくりに挑戦していきます。

「既存の資源に光をあてる」

地域住民と大学生がともに町の魅力を発掘。身近なもので地域を活性化

静岡大学農学部・園芸イノベーション学研究室松本和浩准教授の学生が、久野脇地区の家庭や地域にある果樹を活用した地域活性化に取り組みました。

同研究室は過去3年間、久野脇の未来を考える会（以下「KM会」）の「くのわき縁結びプロジェクト」に協力し、交流を続けてきました。今年も同様に点在する果樹に着目。KM会と一緒に住民が大切にしている果樹を書き入れた「くのわき庭の木マップ」を作ったり、その果樹の逸話や思いを住民に聞き書きした冊子「くだもの縁結び」を発行したりしました。

新しい視点で既存資源を発信することで、町内外の住民の交流を促す今回の活動。そこから「久野脇にもっと関わりたい」「もっと知りたい」という新しい関係人口の創出が期待されています。

プロジェクト①
KM会と一緒に果樹マップを作成！



久野脇の住民に聞き取りを行い、地区に点在する果樹を記載した「くのわき庭の木マップ」。果樹が町内外の住民の「共有財産」になっていくことが期待される。

プロジェクト②
聞き書き「くだもの縁結び」を発行

KM会の協力のもと果樹にまつわる逸話や住民の思いを聞き書きした冊子「くのわき縁結び」を発行。



▶ 聞き書きとは
話し手の言葉を録音して、一字一句すべて書き起こして、文章にまとめること。話し手の語り口調や方言をそのまま文章にするので、話し手の人柄などを想像できます。

プロジェクトの成果は…

「くだもの縁結び」の2号以降が発行予定
久野脇の新しい魅力発信・KM会の活動の幅が広がる

私たちの活動は、久野脇の皆さんの自宅の庭の「果樹」を活用して、久野脇に親しみを持って足しげく通ってくれる人を増やし、地域を活性化させること。聞き書きで関わった皆さんの言葉や思いに触れてもらえれば、きっと久野脇の魅力が伝わるはず！「くだもの縁結び」が町内外の人の交流のきっかけになればと期待しています。

静岡大学農学部 井関 早弥香さん

「聞き書き」活動が、久野脇の新しい魅力発信や観光客との交流のツールになってくれればと思っています。KM会は久野脇を元気にしたい人たちの集まり。「好きなこと」を笑顔で取り組んでいる姿を見てほしい。地域に笑顔があふれていれば「来て良かった」と思ってくれる人も増えるはず。そんな人が「また行きたい」「活動を応援したい」と思ってくれれば、本当にうれしいですね。

KM会 諸田 史恵子さん

プロジェクト①
自分たちが若者の移住の前例になる



川根本町の企業の多くでインターンシップ体制が整っていないことに着目。町内に住み込みインターンシップを実践して、若い世代の採用を促す体制づくりに取り組む。

プロジェクトの成果は…

4月から本格的に川根本町に移住
今後は移住希望者に情報を発信

「川根本町で暮らしたい！」と考えるようになって、この町で「働くこと」を意識したとき、情報がとても少なく感じました。町の暮らしや雇用情報を発信する体制作りを進めれば、私のような新卒移住者が増えるかも知れません。また、田舎体験ツアーの第3弾を計画しています。皆さんにもぜひご協力いただければと思っています。

田舎体験ツアーを企画した松浦 あづみさん

プロジェクト②
川根本町田舎生活体験ツアーを開催



学生主催の「川根体験～山里で生きる～」は若者が川根本町に興味を持つきっかけ作りのための田舎体験ツアー。昨年10月には稲刈り、12月は狩猟を体験。また、移住者との交流会も開催。

地域と協働した田舎体験ツアー
第3弾を企画中！

移住希望者にとって大きな「壁」は地域になじめるかということ。田舎での生活に困ったとき、頼りになる人がいるだけで心強いはず。地域一体で移住者の生活を支えてあげられるネットワークができれば理想的です。

観光だけでは味わえない住民との交流ツアーは町を知る良い入口。町を深く知ってもらって、きっかけ作りに今後も協力していきたい。

狩猟ツアーに協力した殿岡 邦吉さん